



第181号

令和7年5月1日  
発行常民文化研究会

郵便振込口座  
00280-9-12790

「クロス」とはギリシャ語 Chorus で英語 Chorus コーラスに当たります。ギリシャ悲劇では十数人の合唱団として、演劇の進行を説明し、時には民衆心を代弁する重要な役割を果すものです。私達小さな心を反映するこの会詩を「クロス」と名付けました。

入会受付けについて

入会は随時受付し希望者は、事務所に葉書にて、住所、氏名、電話番号を連絡の上、本会の郵便振込口座（〇〇二八〇九一二七九〇）一年会費一〇〇〇円を振込み下さい。

石鎚講中参拝紀念録に世相を読む(6)

—安芸国忠海二窓西山講中の二百六十年に寄せて—

西海 賢二

平成十六年七月四日  
西山講 登山参拝者  
先達 西山一夫  
世話人 濱本善次郎  
山根正彦  
蔵本明德  
榊 鉄太郎  
小中清  
明田哲治  
濱本浩  
安岐憲治  
沖野良秀  
河野昭  
浜本金男  
梅谷忠範  
西山良子  
梅谷美枝子  
松岡セツ子  
中村信子  
寺尾幸子  
木野本涼子  
右登拝を証明する。  
平成十六年七月四日

霊峰石鎚山 石鎚神社  
宮司 十亀興美「印」  
平成十七年七月三日  
西山講  
登山参拝者  
先達 西山一夫  
世話人 濱本善次郎  
世話人 山根正彦  
世話人 蔵本明德  
世話人 明田哲治

木野本涼子  
大地光子  
右登拝を証明する  
平成十七年七月三日  
霊峰石鎚山 石鎚神社  
宮司 十亀興美「印」  
平成十八年七月二日  
西山講  
登山参拝者  
先達 西山一夫  
世話人 濱本善次郎  
世話人 山根正彦  
世話人 蔵本明德  
世話人 明田哲治  
濱本浩  
安岐憲治  
河野昭  
浜本浩  
小中清  
沖野良彦  
榊 鉄太郎  
河野昭  
安岐憲治  
沖野良彦  
浜本金男  
榊 鉄太郎  
三田村勝  
西山安磨  
西山良子  
大地光子  
松岡セツ子  
中村信子  
寺尾幸子  
木野本涼子

平成十八年七月吉日  
石鎚神社西山講のぼり  
寄贈 濱本善次郎  
右登拝を証明する  
平成十八年七月二日  
霊峰石鎚山・石鎚神社  
宮司 十亀興美「印」  
平成十九年七月八日  
西山講  
登山参拝者  
先達 西山一夫  
世話人 濱本善次郎  
世話人 山根正彦  
世話人 蔵本明德  
世話人 明田哲治  
西山安磨  
濱本浩  
安岐憲治  
小中清  
榊 鉄太郎  
安岐憲治  
沖野良秀  
浜本良秀  
浜本浩  
濱本金男  
西山良子  
中村信子  
寺尾幸子  
磯合元子  
磯合千恵子  
右登拝を証明する

平成十九年七月八日  
霊峰石鎚山 石鎚神社  
宮司 十亀興美「印」  
安部晋三内閣は年金問題、人心荒廃につき教育再生を最重要課題として取組みが始まる。  
平成二十年七月六日  
西山講  
登山参拝者  
先達 西山一夫  
世話人 濱本善次郎  
世話人 山根正彦  
世話人 蔵本明德  
西山安磨  
濱本浩  
小中清  
榊 鉄太郎  
若木裕志  
明田哲治  
浜本金男  
西山良子  
中村信子  
大地光子  
寺尾幸子  
石丸八重子  
政永和子  
右登拝を証明する  
平成二十年七月六日

平成二十一年七月五日  
西山講  
参拝者  
先達 西山一夫  
山根正彦  
明田哲治  
濱本浩  
若木裕志  
蔵本明德  
小中清  
西山安磨  
榊 鉄太郎  
西山良子  
石丸八重子  
西山加津恵  
大地光子  
寺尾幸子  
政永和子  
右登拝を証明する  
平成二十一年七月五日  
霊峰石鎚山  
石鎚神社  
宮司 十亀興美「印」  
西暦二〇二〇年  
平成二十二年庚寅

平成二十二年庚寅